

ともかわさき News

第1号 令和7年1月発行



皆様、明けましておめでとうございます



2025年も社会福祉法人ともかわさきの地域における公益的取り組みの一つとしてパラアート振興に取り組んでいければと思っておりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

<お知らせ>

この度、「ともかわさきパラアート NEWS」と「ニュースレター」が一つに合体し、新たに「**ともかわさき News**」として生まれ変わりました。これまで以上に多くの情報やリソースを提供し、アートに関する最新情報やイベント、そして地域交流の場を一つの「ともかわさき NEWS」でお楽しみいただけるよう、スタッフ一同全力で取り組んでまいります。

新しい「ともかわさき NEWS」では、アーティストの紹介や作品の展示情報、ワークショップやイベントの詳細など、皆様のアトライフを豊かにするコンテンツを充実させていきます。また、地域の皆様との交流を深めるための特集記事やインタビューも掲載予定です。

これからも「ともかわさき NEWS」をどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様のご意見やご感想をお待ちしておりますので、ぜひお気軽にお寄せください。

<地域交流>

多摩区菅北浦の子供食堂「わ」様に、当施設の畑で採れた新鮮なルッコラと春菊を提供しました！子供たちが笑顔で美味しく食べてくれる姿に、心が温まりました。

これからも地域の皆さんと一緒に、こうした活動を通じて交流を深めていきたいと思っております。



<障害者作品展>

川崎市障害者作品展が、昨年の12月18日（水）から22日（日）までの間、アートガーデンかわさきで開催されました。

この作品展は、障害者週間にちなみ、障害者の創作作品を一堂に展示し、広く社会に認識してもらうことを目的とし、絵画だけではなく写真、書、文芸、手工芸など、多数の作品が展示されました。

ともかわさきの利用者さんや絵画教室の参加者さんの作品も多数出展されていました。



<まちかどパラアート展2024冊子>

2024年の「まちかどパラアート展」をまとめた冊子を作製しました。この冊子には、アート展に参加したアーティストたちの素晴らしい作品や、イベントの様子が収められています。アーティストたちの情熱と創造力が詰まった一冊となっており、見る人に感動を与えること間違いなしです。

また、2024年の「まちかどパラアート展」では、地域の皆様の温かいご支援とご協力により、さらに多くの参加者と作品が集まりました。これにより、地域の絆が一層深まり、アートを通じた交流が広がりました。

この貴重な記録を手に入れたい方は、ぜひご連絡ください。皆様のご連絡を心よりお待ちしております。



<アトリエひらま>

12月の絵画教室は、まずはさをり織りを体験していただきました。皆さん、とても上手に織られていて、その創造力に感動しました。さをり織りを楽しんだ後は、絵具やサインペンを使って自由に絵を描いていただきました。中には、さをり織りの魅力に夢中になり、ずっと織り続けている方もいらっしゃいました。

最後は、皆さんが描いた素敵な絵を発表し合い、笑顔が溢れる時間を共有しました。



<ダンス教室>

年内最後のダンス教室は、お楽しみ会として開催しました！ 🎉 🕺

みんなで今年踊ったダンスを楽しんだ後、柔らかいボールを使ってドッジボールをしました。ダンス以上に体を動かして、みんな汗だくに！ 😄

最後には、ささやかなクリスマスプレゼントをお渡しし、皆さんの笑顔が溢れる一日となりました。



<人形劇>

昨年度まで地域交流事業の一環として「日中一時ひらま」で行われていた人形劇が、今年度から舞台を「かせやま」に移しての新たなスタートに。5人の利用者さんが毎回楽しそうに参加されています。さらに多くの笑顔と感動が生まれることを期待しています。



<菜園事業>

■島とうがらし

ひらまの菜園事業では、島とうがらしの栽培に力を入れています。おかげさまで豊作となり、たくさんの島とうがらしを収穫することができました。この収穫を活かし、泡盛に漬けたコーレーグースの試作品を作製しました。

市販されているコーレーグースと比べて、ひらまの試作品は島とうがらしをふんだんに使用しており、より豊かな風味を楽しんでいただけます。販売用ではありませんが、日頃お世話になっている方々に感謝の気持ちを込めてお配りしています。

この活動を通じて、ひらまの菜園事業をより多くの方に知っていただければ幸いです。



■さつま芋ほり

11月下旬、地域のボランティアさんとひらま生活介護の利用者の皆さんと一緒に芋ほりを行いました。秋の澄んだ空気の中、土の中から顔を出すサツマイモを見つけるたびに、利用者さんの笑顔が広がり、心温まるひとときとなりました。

この日掘り出したサツマイモは、日陰で丁寧に干され、2025年には焼き芋として皆さんで楽しむ予定です。利用者さんの笑顔と共に、地域のボランティアさんの温かい支援が感じられる素晴らしいイベントでした。

このような活動を通じて、地域と利用者さんとの絆がさらに深まり、共に過ごす時間の大切さを改めて実感しました。これからも、皆さんと一緒に楽しい思い出を作り続けていきたいと思っております。



<まちかどパラアート展2025>

2025年も“まちかどパラアート展”を開催していこうと今年開催会場探しをしております。高津区の橘公園・幸区の夢見が崎動物公園・川崎区の施設など候補地を調整中ですが、展示してほしい場所がありましたらお聞かせください。まだまだ多くの皆さんにパラアートの魅力をお届けしたいと思っております。

【ともかわさきパラアート振興基金令和5年度第3四半期】

2024年(令和6年度)			第3四半期(10月~12月)	
	収入	支出	収支	内訳等
6.10.01	344,338		344,338	繰越金
6.10.10		440	343,898	残高証明書
6.10.15	6,450		350,348	まちかどパラアート展(NEC玉川)戻入金
6.11.01	9,479		359,827	まちかどパラアート展(みやまえ子育て)戻入金
6.11.01		10,000	349,827	まちかどパラアート展(なかはら福祉健康祭)委託費
6.11.19	9,170		358,997	まちかどパラアート展(なかはら福祉健康祭)戻入金
6.11.22	33,000		391,997	手をつなぐフェスティバル受託収入
6.11.25	4,500		396,497	1500シリーズ3枚販売(1500×3)
6.12.05		26,390	370,107	2024冊子作製(株プリントパック)
6.12.05		330	369,777	振込手数料
合計	406,937	37,160	369,777	

収入は戻入金、受託収入、絵画販売など 62,599 円。支出は冊子作製費など 37,160 円。

基金残高は 25,439 円増加の 369,777 円となりました。

ともかわさきパラアート振興基金の収支はこれからも公開していきます。